

宮里大八国際交流基金

# Okinawan Dreams Project



～沖縄では得られないアジアでの体験・冒険へ～

2017年6月12日

## 宮里大八国際交流基金

皆さんも想いを共有してみませんか？

宮里 大八 琉球大学 産学官連携推進機構 特命准教授



Think globally, Act locally  
(地球規模で考え、足元から行動する)という言葉があります。

しかし、今、本当に必要なものは、Act locally, Share globally (地域で行動し、世界へ想いを共有する)だと感じています。私は、「じぶん基金(個人創案型基金)」を活用し、宮里大八国際交流基金を立ち上げました。若者たちが地域で行動を興し、世界と沖縄を繋げ、地域を支える人材を輩出するための基金です。

皆さんも「じぶん基金」を立ち上げ、想いを共有してみませんか？

趣旨：

公益財団法人未来ファンド沖縄では、寄付者の想いをかたちにするために、寄付金の使い道に対し条件を決めることができる基金(じぶん基金)を支援しています。じぶん基金を活用して「宮里大八国際交流基金」を、沖縄の子どもたちに世界を経験させたいとの想いで設立しました。

宮里大八国際交流基金ではこれまで、世界34カ国の大学生が参加し、地域の課題を解決する成果発表を行う「エナクタス ワールドカップ(Enactus World Cup)」への大学生の派遣支援を行ってきました。

その中で気づいたことは、大学生よりも若い世代である高校生や中学生に世界を感じてもらう機会を提供することが重要であるということです。世界の若者は、中高生の頃からPBL(Problem Based Learning; 問題解決型学習)型を行っています。

沖縄の中高生も、一度、世界に飛び出し、世界にいる同世代の子ども達と出逢う機会をつくるため、英会話教材「スピークナチュラル」を活用した英語コミュニケーションのトレーニングを行い、アジアへの旅費・滞在費を助成するプログラムを実施します。

### 【沖縄では得られないアジアでの体験・冒険へ】

今回のプロジェクトでは、選ばれた中高生の方々に英語によるコミュニケーションを高めってもらうため、英語教材のスピークナチュラルを提供します。4週間、英語教材で英語のトレーニングをして、フィリピン、ベトナム、インドネシアのいずれかで海外での体験・冒険をしてもらいます。そのための海外への旅費・滞在費、海外保険等の料金を助成します。

沖縄の先人たちは万国津梁の精神により、世界との架け橋・交流によって繁栄を築いてきました。今回の助成を活用して、中国や東南アジア、海外との交易を通して、人と文化の架け橋を目指してきた琉球の先人から受け継いだ志を受け継いでくれることを期待しています。

### 【寄付によって期待される効果】

沖縄とは違う人や文化にふれる機会を提供する



沖縄では得られないアジアの同世代が何を感じ、何を目標に生きているのかを知る



地域課題をグローバルな視点で考えるきっかけを作ることができる



自分自身の夢や目標を確認することができる



## 【「志」高く、「外界志向」で世界へと「挑戦」する次世代の 人材を育成する】

仲村巖チャレンジ基金は「外界志向」「志」「挑戦」の点で、沖縄の若い人材の目標となる個人、グループを賞賛し、その活動を応援しています。同基金では「ロッキーチャレンジ賞」として、毎年1人の受賞者を決定しています。

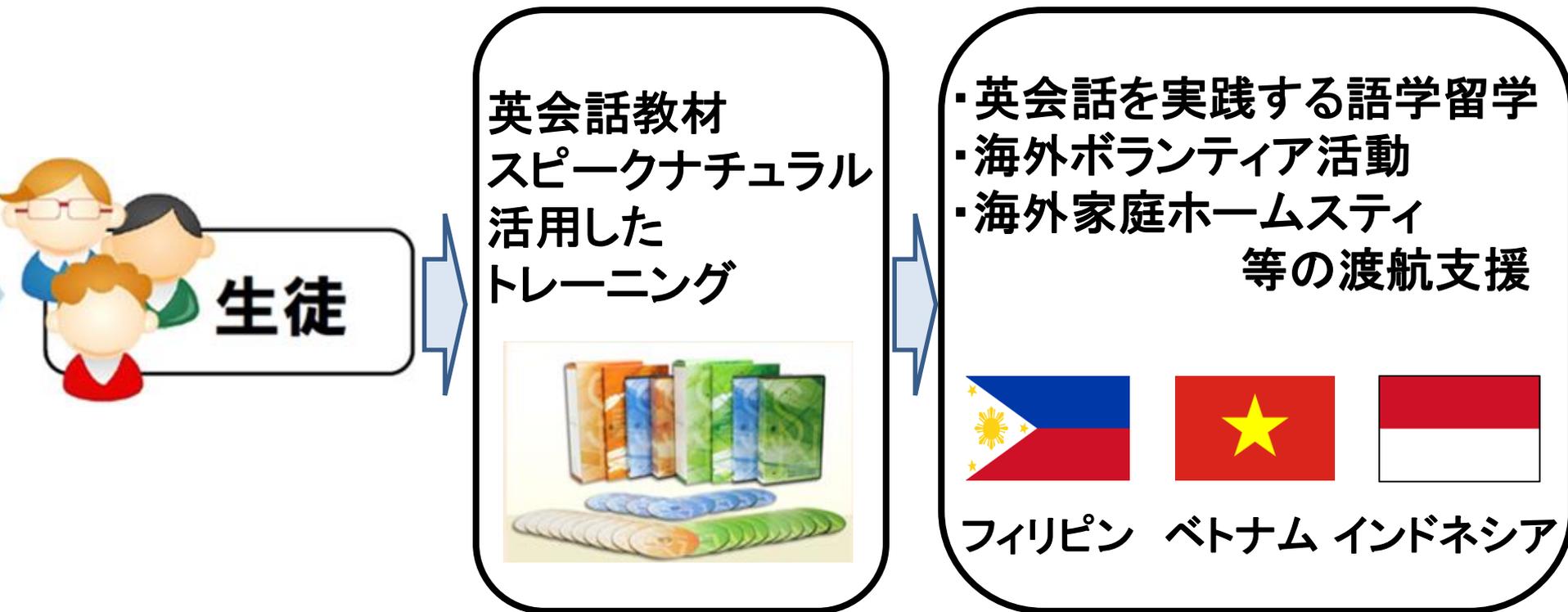
私(宮里大八)は、2017年の第8回ロッキーチャレンジ賞を受賞させていただきました。今回、同賞の受賞を記念して、宮里大八国際交流基金では、「志」高く、「外界志向」で世界へと「挑戦」する次世代の人材を育成するプロジェクトを立ち上げます。

2017年6月に沖縄県が発表した「子ども調査(2015年度)」「高校生調査(2016年度)」によると、大学進学を希望する生徒の割合が困窮世帯で非困窮世帯に比べると低い割合となっています。また、子供が小学校1年生段階で経済的に大学進学は無理との14%の保護者が考えています。そのような経済的な理由で夢や目標を諦めてしまわないように、対象とする人材は、児童養護施設やひとり親家庭などの困窮世帯の中高生となります。

沖縄は国内で最も厳しい教育環境にあります。しかし、アジアにはもっと厳しい教育環境で頑張っている子どもたちがいます。その子どもたちとの交流を通して、沖縄の子どもたちが夢や目標に向かって挑戦できるようご支援をお願いいたします。



沖縄における児童養護施設やひとり親家庭等の子どもたちを対象に、英語によるコミュニケーションを学び、海外留学体験をサポートするプログラム。



**募集及び決定  
2週間**

6月12日～6月30日

**トレーニング期間  
4週間**

7月3日～7月31日

**派遣期間  
2週間**

8月1日～8月25日

# 留学受入機関



フィリピン



PALETTEは、すべての若者が自分の可能性を発揮出来るようサポートするNPO。  
現在、以下の3つの事業を行っている。

- ◎フィリピン貧困層若者向け就労支援  
「ロールモデル育成PROJECT」
- ◎フィリピン貧困層若者向け就労支援  
「官民協働事業開発」
- ◎日本人若者向け語学学校  
「PALETTE SCHOOL」



# 留学受入機関



ベトナム



## 「ストリートチルドレン友の会」(FFSC)

ホーチミン市中心街のストリートチルドレンを対象に、子どもたちが教育(無料授業)が受けられる施設を設立。

学校運営と子どもたちの生活の場の提供、能力開発、レクリエーション活動、職業訓練、奨学金・里親制度、子どもや家族の健康管理や社会心理面でのケア、ソーシャルワーカーの研修を行う。

現在7カ所の「能力開発センター」を運営し、約1,300名の子どもたちのケアをしている。



# 留学受入機関

インドネシア・バリ島

バリ島の心に触れる



「ご案内します」が従来のツアー案内に対して、一緒に冒険しましょうと、お客様が主体的に参加するのがOJIエクスペローラーを提供している。自然から学び、自然を考慮しながらもう一步二歩深く入っていき、本物を体感することにより新たな発見や気づきが生まれる旅を提供している。

バリの家庭でのホームステイ、ローカルボートを借りてフィッシング、地元小学校の一日体験入学、地元子供たちに交じり勉強、サーフィンやサッカー等の交流を行っている。



# 留学支援サポート体制



## 留学受入機関調整

トビタテ留学JAPAN地域  
人材コース卒業生による  
留学受入調整支援



フィリピン ベトナム インドネシア



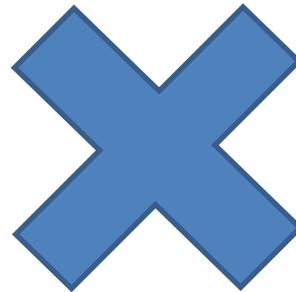
公益財団法人  
未来ファンド沖縄

## 留学資金提供

留学資金の資金造成及び  
クラウドファンディングに  
よる留学資金支援



宮里大八国際交流基金



# 留学支援サポート体制



## 英会話教材提供

英会話教材  
スピークナチュラル  
活用した  
トレーニング支援



## 留学受入機関調整

トビタテ留学JAPAN  
の地域人材コース  
卒業生による留学  
受入調整支援



フィリピン ベトナム インドネシア



## 留学資金提供

留学資金の資金  
造成およびクラウ  
ドファンディングに  
よる留学資金支援



宮里大八国際交流基金



沖縄最大級の海外留学フェスタ「RYU×RYU  
フェスタ」の実施メンバーによるフォローアップ



# ロープス株式会社(スピークナチュラル)



## 英会話教材「スピークナチュラル」活用した トレーニング支援

スピークナチュラルは

頭を使わず、遊ぶように学べる英会話教材です!

スピークナチュラルは

赤ちゃんが言葉を覚えるように、学べる英会話教材。

時間を選ばないから、  
通学・通勤中・OFFタイムなど  
好きな時間に学べる!!

通学  
時間に

### 4つの特徴

1

ゆっくり聴いてマネるだけ!

POINT

誰でも聴ける  
スローリスニング

2

日本語を活用した

POINT

日本人に合った  
学習方法で学べる

3

7語前後でカンタン!

POINT

わかりやすい  
シンプルイングリッシュ

4

難しい文法は不要!

POINT

文法は意識しなくても  
大丈夫

毎日の  
通勤に

OFF  
タイムに

毎日の通勤時間と  
スキルアップする時間に!

毎日、好きな音楽を聴くように  
遊びながら英会話レッスン!

# RYU×RYUフェスタ2017



平成29年3月12日に沖縄コンベンションセンターにて、1,000人を超える人々が「RYU×RYUフェスタ2017」に参加した。

平良美奈子と照屋葉月の2人のトビタテ生からスタートした『琉球×留学』のRYU×RYUフェスタ。

「私たちがもらった海外に行くきっかけを、同じ沖縄の学生に届けたい」

初めて会った時に話した想いは1年かけて成熟し、平良は「沖縄県の人材育成の底上げをしたい」、照屋は「ひとり親・経済的に苦しい家庭の子どもたちを対象とした、海外渡航・留学に関する給付型奨学金の実現」という思いからである。

当日は、全国・地域人材コースのトビタテ生も運営に関わり、高校生や大学生だけでなく多くの家族連れの来場者で溢れ、「県費留学のその先が決まりました」「海外に行ってみてもいい」等の声があり、『このフェスタをキッカケに、一人でも多くの方が留学に対するハードルを下げ、そして終わった後に行動に移すこと』が最大の目的であったトビタテ生の想いは確実に届いている。

その後、平良と照屋は、Umora(株式会社として法人準備中)を設立し、沖縄の若者の留学支援に取り組んでいる。



あなたをもっと。あなたともっと。

Ubiquitous Unfold Unlimited



**CEO 平良 美奈子 (23)**

沖縄工業高等専門学校専攻科卒。  
学生最後の年にシンガポールに滞在。観光立国の存在感とハブ化戦略に衝撃を受け、沖縄県でグローバル人材育成に注力する。



**COO 照屋 葉月 (23)**

糸満市生まれ、与那原町育ち。キリスト学院大学4年次在学、休学中。観光を学ぶため台湾に滞在。Ryu×Ryuフェスタ副実行委員長。貧困による教育格差の是正を望む。



**CFO 山崎 美里 (23)**

浦添市生まれ、浦添市育ち。代表 平良と中学校の同級生。商業で簿記等学んだあと、事務や保育経験を経て起業の道を選ぶ。

起業に至るまで

RYU×RYUフェスタで  
0からの組織作り、運営を経験。

企画運営や組織作り、  
メンバーとの信頼形成の難しさを知ると同時に、  
経験やスキルが無い子ほど身につくものは多い。

RYU×RYUフェスタの目的は  
幅広く海外渡航の機会を創出することだが、  
実行委員側の視点から  
人材育成の側面を持つことに気がついた。

やる気に満ち溢れるがやり方が分からない子たちの  
経験やスキル向上の場を持続し続けること、  
また経験を進路先を繋げるためにも法人格を持ち  
多く企業とともに持続可能な人材育成を行うことで  
全ての課題の根本的な解決を目指す。





## 【申し込み先】

2017年度助成プログラム「Okinawan Dreams Project」

募集期間： 6月12日～6月30日

募集対象： 沖縄における児童養護施設やひとり親家庭の子どもたち

応募フォームはこちら

Okinawan Dreams Project 応募フォーム

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfGo7FNgFk9EdNZan\\_gnJlInK-LfGq\\_nuOwNTDPIWY7KXZWAQ/viewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfGo7FNgFk9EdNZan_gnJlInK-LfGq_nuOwNTDPIWY7KXZWAQ/viewform)

## 【寄付募集】

<http://miraifund.org/kikin/宮里大八国際交流基金/>

<http://miraifund.org/kikin/%E5%AE%AE%E9%87%8C%E5%A4%A7%E5%85%AB%E5%9B%BD%E9%9A%9B%E4%BA%A4%E6%B5%81%E5%9F%BA%E9%87%91/>

基金への寄付総額()(9人) 305,000円

寄付募集目標額 1,750,000円

銀行振込： 沖縄銀行 鳥堀支店 普通1404143

郵便振替： 01780-6-149204 【通信欄への必要事項】宮里大八国際交流基金